

火の魂ファミリーの皆さんいつも本当にありがとう。

7月に入り暑い日も多くなってきましたね。今月で火の魂カンパニーは12期が終了します。創業以来、丸1年間コロナの対応に挑み続けた一年となりました。

火の魂カンパニーは外食だけでなく、このコロナ禍にテイクアウト事業を積極的に出店し、今年1年で過去最高に強い経営をできる会社に成長することが出来ました。

これも日頃から一生懸命働いてくれる皆さんがいて成り立っていることだと思います。本当にいつもありがとうございます。これからの暑い季節は体調管理、水分補給をコマ目にとって暑い季節を乗り切っていきましょう！

さて今月の社長からの手紙は、先日ブログに書いた「もし、あなたがやる気を無くしたら？」という記事を引用したいと思う。

---

もし、あなたが「やる気」を無くしたらどういう事が起こるだろうか？

あなたが経営者なら、社員が困り、家族を困らせる事になるだろう。

あなたが会社員だったら会社の上司が困り、仲間が困る事になるだろう。

人間は、一人では生きていけない動物なのである。誰かと、どこかで繋がっているのである。

故に、あなたがやる気を無くすという事は、目に見えない多くの人に迷惑をかける事になるのである。責任ある大人であれば、我々は、やる気を無くしてはいけないのである。

---

正直、私も自分の思う通りに進まないことや、うまく行かないことが続くと「やる気」が出ないときも実はたまにあります。でも本当に私が「やる気」を失ったら困る人は沢山います。私がやる気を失ったら社員が困り、アルバイトも困り、取引業者様や取引銀行も困るし、社員の家族やその子供たちまで困ってしまいます。

これは誰にでも当てはまることで、「あなたがやる気を無くす」と困る人が沢山います。

勿論、やる気がでない時があったとしても、本当にやる気を失ったことは過去に一度もないです。なぜなら私には責任があるから、沢山の責任＝期待があるから、その

責任と期待に応えたいと「やる気」を奮い立たせて今がありますね。

このコロナ禍なんて、気を失うくらい絶望感を味わった時もありました。

それでも前を向き、「今自分でできること、自分に与えられた役割」を全力で毎日やりきること、この危機に対しても「やる気」が不思議と湧いてきたのです。

何が言いたいかと言うと、「やる気」が出るとは？、目の前の事を全力で「やる気持ち」与えられた役割を自分自身で「やる」と決める「気持ち」が源ですね。

---

**仕事の責任から逃げる、責任のない立場を取る、これでは無責任＝やる気が下がる  
仕事の責任を持つ、責任を取れる立場になる、これらは責任＝やる気を高める**

---

組織の中で自分の責任が「やる気」に直結するという事を理解するといいでしょう。

やる気があるなかでの仕事も人生も本当に楽しいですよ。